労 働 省告示第百九十三号

頂 薬 の 法 規 定に 昭 基づ 和三十五年法 き厚生労 律第 働 大 古四四 臣 の 1 五 指 定する 号) 第 四 医 薬 + 品 -九条第 平 成 + 七 項 年 の 厚 規 生労 定に 基づ 働省告示第二十四号) き、 薬 事 法第 四十 九 の 条 部 第

を 次 の ょ うに 改 正 ー する。

平 成 二十二年四月十六日

生労 働 大臣 長 妻 昭

(497) 第 (516) 第 (583) 第 (677) 第 (824) 第 . 号 号 号 ラ 中 中 中 レ 乂 (510) ゾ (576) グ (669) ガ (815) ル (872) を バ を を テ (581) タ (675) リ (822) オ (880) لح لح لح ン ŕ (671) (817)か か か 5 5 5 (814) (871) ま ま ま で で で を を を (825)(678)から か か 5 5 (821) (879) まで・ までとし、 ま でとし、 (816)(577)(670)を (823) を を (582) (676) とし、 とし、 とし、 そ そ そ の の の 次 次 次 に に に 次のように加 次 次 の の よう ように に 加 加 え え え る。 る。 ತ್ತ

塩 か 塩 5 ま で ホ を ル か ン 塩 5 ま 塩 で とし、 (511)を (515)とし、 そ の 次 に 次 の よう に 加 え る

号

中

を

لح

ŕ

ピ

オ

IJ

シ

|

号 中 ル を ラ (514) ミ スト لح Ų 塩 酸 (494) 塩 (512) 酸 (578) Ŧ か 5 チ (509) モ (575) メ (668) ル ま で マ I を ル レ $(498) \ \forall \ (517) \ \equiv \ (584)$ 1 ン か レ 酸 5 1 (513)ン (580)酸 (674) 酸 ま でとし、 塩 (493)を (496)とし、 その次に次のように加 える。

(67) 第 (205) 第 (296) 第 ジ 、 号 中 . 号 . 号 力 中 ン 中 ク 中 (202)デ(292)ア(492) を サ を ホ を を サ を ホ を (203)ル(294)ソ(495) とし、 タン ル لح シ (204) (294)(67)レ か か か 5 + 5 (491) (201) セ (291) 201) セチル・アムロジピンベシル酸 までを(8)から(293)までとし、(6) (203) (297)か ら (494) 、(66の次に次のように加える。) (203を20とし、その次に次のよ) (293)を (295) その次に次のように加える。 のように 加

٢

5

までを

までとし、

とし、

える。